

かやのこまるきワークショップ

主催 NPO法人筑波山麓かやぶき文化保存会
共催 つくば市教育委員会

日時 令和8(2026)年11月14日(土)
* 予備日11月15日(日)
両日共 10:00~16:00頃: 半日参加可

場所 みどりの地区防犯ステーション敷地北西側
つくばしみどりの中央25番地
<https://maps.app.goo.gl/ZvR7VrXLffQ3fp6E8>

(会場に駐車場有)



対象 小学3年生以上 ※小学生以下保護者同伴

参加費 無料 ※傷害保険は主催者側で加入

申込 専用フォーム (参加時間枠を選択可)

<https://forms.gle/C6Ez5AUd5tGR2ZNXA>

10月15日よりフォーム受付開始

募集人数: 50名 (15組程度) ※先着順。定員に達し次第締切。



メ切 11月10日まで (イベント共済に加入のため)

協力 谷田部地区区会連合会
谷田部地区活性化協議会
みどりの学園コミュニティ・スクール協議会
谷田部南小学校

背景写真 2026年1月12日 みどりの中央(同地)での茅刈りの様子

「五角堂」

を支える茅ごしらえ体験



その他詳細は裏面参照

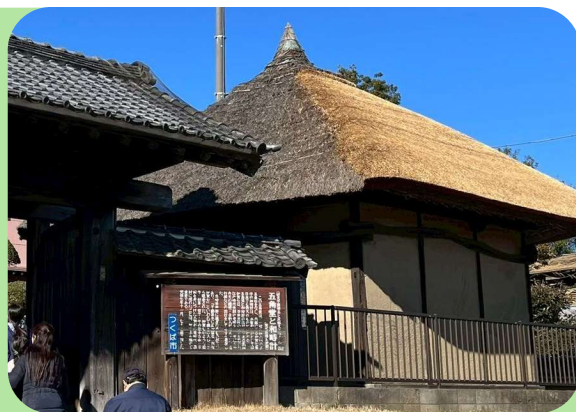


五角堂について

五角堂は江戸時代後期の発明家、飯塚伊賀七(1762-1836)が自宅敷地に建築した正五角形の奇抜な建物です。内部にしまわれた和時計と合わせて、県史跡に指定されています。

写真▶

みどりので刈り取り、こまるきをした茅を用いる
予定の飯塚伊賀七の五角堂（県指定史跡）



地域のみどりが、文化財を守る。 そのつながりを、自分の手で体験してみませんか。

五角堂を支える「茅ごしらえ」を体験しよう

今年1月にみどりので刈り取った茅（ススキ）を、つくば市谷田部の県指定史跡「五角堂」の屋根補修に使うための下準備作業「茅ごしらえ（こまるき）」を行います。茅を選び、向きを揃え、屋根材として使えるように整えていく作業は、茅葺き屋根を支える大切な工程のひとつです。

地域の文化財を守る活動に、ぜひご参加ください。

〈みどりのは「萱丸」（かやまる）。かやまるでかやをまるく。〉

みどりの駅周辺の町名は「みどりの」（1丁目、2丁目）「みどりの中央」「みどりの東」「みどりの南」となっていますが、元々は「萱丸」（かやまる）といました。言葉あそびのようですが、今回はつくばエクスプレス沿線の新しい街である「みどりの」が元々どんな場所だったのか、考えてみるきっかけにもなるかもしれません。みなさんと一緒に、筑波山麓の建築文化、景観・ランドスケープについて体験を通して学ぶ機会となれば幸いです。

●服装・持ち物

汚れてもいい作業着など
半袖・半ズボンではなく、長袖・長ズボン、
帽子、飲み物
持っている方は腕カバー

●参加申込

右に記すQRコード先のフォームより
事前にお申込みください。

<https://forms.gle/C6Ez5AUd5tGR2ZNXA> 〆切：11月10日まで
（イベント共済に加入のため）

フォームによらず、メールで申込も可能です。

宛先：npo29836@kayayane.com

〔お名前（参加者全員）〕、〔ご住所〕、〔電話番号〕
を記してご連絡をお願いします。

雨天順延などの場合は、当日朝7時までに開催の可否を決定し
メール等にてご連絡します。

参加希望
時間枠は
フォームより
選択可



みどりの学園枠

一般枠

10:00



12:15

13:30



16:00

AM

AM

お昼休憩

PM

11月14日の午後は

みどりのマルシェが開催予定のため、
みどりの学園の学園生・保護者の
参加枠は10:00～12:00頃となります。

主催者「NPO法人筑波山麓かやぶき文化保存会」について

当団体は2004年より茨城県石岡市を拠点として活動してきました。茅葺き屋根の茅（ススキ）を集める活動は今年で22年目となりますが、その他茅葺き文化を継承する活動として、茅ごしらえ（中間工程）、地走り・手元（現場支援）の活動や技術伝承の活動等を、つくば市を含む筑波山麓地域にて行ってきました。前身の「やさと茅葺き屋根保存会」が2026年6月に法人化したものです。 <https://kayayane.com>

